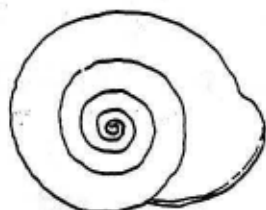
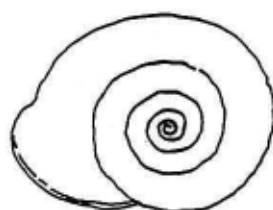


右巻き、それとも左巻き



(右巻き)



(左巻き)

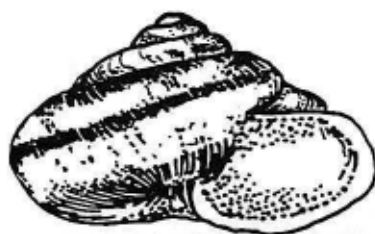
富山のカタツムリ

梅雨になるとカタツムリがたくさん出てきます。暖かくて湿った梅雨はカタツムリにとってごきげんな季節です。

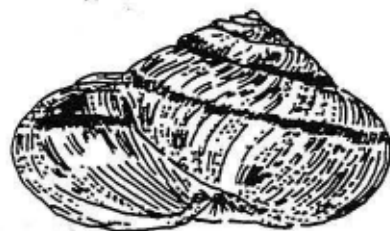
ところで、カタツムリには右巻きの種類と左巻きの種類があることをご存知ですか。また、皆さんの家のまわりに見られるカタツムリはどちらの巻き方ですか。上からみて時計と同じ方向が右巻き、逆が左巻きです。

富山市内のカタツムリはほとんどが右巻きで、その種類はたくさんあります。中でも最も多いのはノトマイマイで、富山県と石川県の平野部だけにみられる種類です。

富山のカタツムリで左巻きの種類は、ヒダリマキマイマイという種類です。東日本に多く見られますが、富山県では黒部川や神通川流域によく見られます。



ノトマイマイ



ヒダリマキマイマイ

日本で最大のカタツムリ

富山県の山地には茶色で炎のような模様が美しい、右巻きのクロイワマイマイが見られます。日本海側だけにすむ、直径が6センチに達する日本最大のカタツムリです。日本海側の山地は雪が多く湿り気が高いため、このような大型の種類がすめるのかもしれません。



クロイワマイマイ



クロイワマイマイの仲間の分布

その他の主なカタツムリ

右巻きの種類は他にもありますが、^{から}殻の薄いウスカワマイマイも家のまわりや畑で、わりあい多く見られます。また、山ぞいの場所では殻の高さが高いニッポンマイマイや、殻が低くまわりに多くの毛を持つオオケマイマイなどがときどき見られます。雨あがりなどに、どんな種類が見られるか調べてみませんか。



ウスカワマイマイ



ニッポンマイマイ



オオケマイマイ

(布村 昇)



富山市科学文化センター

〒939 富山市西中野町1-8-31 TEL(0764)91-2123

平成7年6月1日発行